

選択科目Ⅱ-2 BCPの策定

1. 調査・検討すべき事項とその内容

(1) 都市の現状と被害の想定

都市の気象条件、地勢及び土地利用状況を把握する。国勢調査から人口密度等の人口構造も調査する。併せて、「首都直下型地震」等の予測される大規模地震^①のマグニチュードと震源域深さ、想定震度等を仮定し、具体的に被害規模を把握する。

- ① 下線部の表現は重複が見られます。「首都直下型地震等で予測される・・・」が良いと思います。
- ② 前段で「予測される」といっているので削除。

(2) 事業影響度分析

原因に関わらず、各事業が停止した場合にその影響の大きさと変化を時系列で評価する。市民や財政等の影響もまた定量的に評価^③し、社会機能維持に必要を事業も選定する。また、復旧に対してボトルネックとなる要素を抽出し、どのくらい停止期間に成りうるかを検討する。

- ③ 前文の評価の留意点を言っているのですかね。そうであるならば、「評価にあたっては」といった文言を付けると良いと思います。さらに、後述は行動が選定になっているので、一回切ると良いと思います。例えば、「評価にあたっては、市民や財政等の影響をできるだけ定量化する。これらの評価に基づき、社会機能維持・・・」とかどうでしょうか。

(3) 災害時優先業務を実施するための資源の把握

「夜間・休日時における被災」等、人的資源の確保が最も難しい条件を想定し、対策方法を検討する。また、災害復旧本部における拠点の耐震性能やインフラ整備状況も調査し、非常用発電機等による燃料の備蓄規模を調査する。^④併せて、日常的な公用車の配車状況や周辺の交通状況を調査し、降庁の困難性を把握する。

- ④ 「調査し・・・調査する」になっています。前段は「・・・整備状況を把握する。」にし

て一回切ると良いでしょう。

2. 業務を進める手順の留意点、工夫点

(1) 検討組織の設置

組織の危機管理や政策、財産管理部門等との協働体制を構築^⑤する。また、職員自身が被災した際の救護措

置や帰宅時における通信手段の確保等、機能回復に必要な関係者との協議会を設置する。^⑥

- ⑤ 協働体制を構築することは、BCPの内容ではありませんか。ここで書くのは、業務手順ですから、検討体制を構築することを書くべきではありませんか。
- ⑥ また以降も同様で、BCPの内容になっていませんか。

(2) 基本方針の策定^⑦

災害対策基本法に基づき地域防災計画の被災を想定せず、時間軸による対策の実行性が示されている^⑧ことのため、BとPを初動の役割として位置付ける。また、市民や職員の生命の安全確保、正確な情報伝達の方法等、二次災害を抑制するための考え方を示す。^⑨

- ⑦ 手順全般に言えることですが、策定に必要な手順を書きましょう。ここでは、小見出しに基本方針の作成とあるので、「〇〇を踏まえ、基本方針を策定する。」といった具合にやることを書きましょう。
- ⑧ これはおそらく留意事項として書いていると思いますので、文末は「・・・ことに留意する」といった表現が良いと思います。
- ⑨ こっちは、工夫点として明記してはいかがでしょうか。⑧と同様に、文末を「基本方針には、・・・抑止する考えを盛り込むなどの工夫を施す。」として、ここが工夫点なんだということを示しましょう。

(3) 施策の検討^⑩

非常時集時のみならず遠隔時々の勤務や女性、非常勤職員等、事情が異なる職員毎の参集パターンを作成する。^⑪また、各施設への通信方法等の手段を明確化する。^⑫

- ⑩ BCPなので施策というより、非常時優先業務の検討ではないでしょうか。

- ⑪ 工夫点なので、⑨と同様です。また、「やること」→「工夫点」の構成が良いと思います。
- ⑫ これも手順というより、BCP の内容ですね。書くのであれば、工夫点や留意点として書きましょう。

(4) 評価手法の検討

BCPは前提となる事象が頻発に発生しているため、BCP/Aサイクルの検証が難しい。そのため、業務継続性対策として、ボトムアップによる課題への対応策と評価対策を実施する^⑬等の工夫を行う。また、変化を伴う社会情勢と業務の合わせ、内容が陳腐化しているよう、計画のメンテナンスを積極的に行うこと^⑭を留意する。

- ⑬ 具体性がなく、何をするのか分かりづらいです。
- ⑭ PDCA が難しいと言っているにもかかわらず、メンテナンスが必要というのは矛盾しているように見えます。

3. 関係者^⑮の調整対策

パイプラインコメントを実施し、事前にも市民等の利害関係者に対して作成した表策への意見も募集する。募集のあては、一定期間の縦覧を行い、ウェブ上で告知する。また、さんぽ等による情報発信を行う等工夫し、幅広い利害関係者からの意見を募集していく。以上

- ⑮ 関係者としていますが、対象が市民しかいないです。関係者の対象をもう少し増やすと良いと思います。例えば、「関係部署や関係する自治体に対しては、客観的な情報に基づき協議を行う。住民に対しては、自治体の一方的な情報提供だけでなく、ワークショップやパブリックコメントを通じて双方向の意見交換を行い調整する。」などいかがでしょうか。これは、必須課題Iの倫理と同様に、使いまわしがききますので参考にしてください。